

かんきょう環境について知ろう！



① ビオトープを知ろう！

ビオトープとは、bios(生物)とtopos(場所)の合成語で、「生物の生息空間」という意味。自然の生態系を再現して、生きものや植物を育てる施設だよ。中央区にもいろいろな公園にビオトープがあるよ。

築地川公園



令和元年度にできたビオトープ。メダカの生息や野鳥の水浴びが確認されているよ。

浜町公園



池にはトンボ、植物にはチョウや、ウグイスやシジュウカラなどの鳥が集まってくるよ。

堀留児童公園



水辺の周囲にはアオシダレやクリスマスローズなどの植物が植えられているよ。

② 動画で知ろう！【中央区立環境情報センター「エコノバ」YouTube】

東京の中心、中央区銀座でミツバチを育てて緑あふれるまちにしよう、というユニークな取り組みを紹介したYouTube動画を見て、ミツバチについて知ろう。そのほか『中央区の森』を探検した動画もあるよ。



中央区内環境イベント紹介



海の生きもの地球ミュージアム 2024

地球に触ろう、地球と遊ぼう。地球のふしぎに満ちた「海」がテーマ。デジタル地球儀 SPHERE(スフィア)・最先端技術の3D水中映像など誰でもその手で地球に触って・遊んで・楽しく学べる、期間限定のミュージアムだよ。



「海の生きもの地球ミュージアム2023」より

2024年7/20(土)～7/28(日)開催
時間/10:00～16:00
会場/中央区立環境情報センター「エコノバ」



くわしくは▼

中央区

かんきょうあくしよん

中央区環境情報紙

Vol.3

Vol.3は
生物多様性について
紹介するよ！



かんきょう環境とは

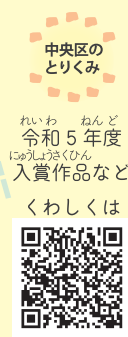
空気、水、山や海、植物や動物、天気など、みんなの周りにあって生活に関係のあるもののことをいいます。

令和5年度
ポスター最優秀作品
つきしまだい にょうからこう ねん
月島第二小学校 4年
ねこしま みつき
猫島 実月さん



令和6年度 環境作品コンクール

環境への感心を深めてもらうため、区内の小学校・中学校の児童・生徒のみなさんを対象に、環境に関するポスターと標語を募集しています。



生物多様性って大切！

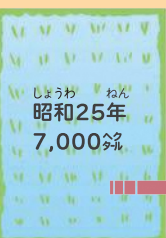
地球には、約3000万種類の生きものがいるといわれていて、おたがいにに関わりあって生きているんだ。「生物多様性」とは、生きものたちの豊かな個性とつながりのこと。私たちの暮らしは、いろいろな生きものが関わりあう豊かな生態系によって支えられているんだ。水や空気、食料などは生態系からの恵みなんだ。

生物多様性 4つの危機

① 開発や乱獲

森林の開拓や海岸の埋め立てなどの開発による生息地の減少や、生きもののとりすぎなどで、種類や数が減っているんだ。

減り続ける東京の水田



東京都では都市の開発により、水田がどんどん減っているんだ。そのため、カエルなどの水辺にすむ生きものも減ってしまったよ。

生きものをつなぐ、食べる・食べられるの関係



でも

いま生物多様性があぶない！

生態系は、おたがいにに関わりあう多様な生きものが、バランスよくすんでいることによって、豊かさを保っているんだ。でも、私たち人間の活動を主な原因とする「4つの危機」により、そのバランスがくずれて、絶滅したり、絶滅が心配される生きものが増え、生物多様性がおびやかされているんだ。



東京都発行の『東京都レッドデータブック』で絶滅のおそれのある生きものや植物の状況を見てみよう。



② 自然の手入れ不足

雑木林や農地など、人が管理していた場所の管理をしなくなったことで、そこにすんでいた生きものが、すみにくくなってしまったんだ。

中央区の森



中央区では他種多様な生き物の生息・生育地である森林の手入れをして、守っているよ。『中央区の森』は東京都西多摩郡檜原村にあるよ。



③ 外来種の持ち込み

もともとそこになかった「外来種」を人が放すことにより、昔からいた「在来種」が生息場所を奪われたりして、数が減ってしまっているよ。

外来種を放さない



「外来種」は、持ち込まない、放さないようにしよう。ペットは責任をもってかおうね。

④ 地球温暖化

気温上昇により生きものの分布が変わってしまったり、生息できる環境が失われたりして、生きものの生息や生育に影響を与えているよ。

東京湾の生態系の変化



東京湾には多彩な魚がすんでいるけど、最近では温暖化により珊瑚がすみ、ワカメがとれなくなるという変化が起きているんだ。

生物多様性を守るためにできること

自然とふれあおう！ 生きものを観察しよう！

生物多様性を守るためには、まず自然とふれあうことが大切。いろいろなツアーやイベントなどに参加してみるのもいいね。そして、生きものを観察して知識を増やし、川や森などの生態系の中で、生きものたちがどのようにつながっているかを知ろう。

檜原村自然体験ツアー



森林を守る活動や動植物の観察などの自然体験を通して、森林の大切さを学べるツアーだよ。

大熊町交流体験ツアー



福島県大熊町をめぐるツアー。星空観察や農作業体験など、大熊町の自然を活用した体験ができるよ。

多摩の森自然体験ツアー



都内の市区町村が協力して行う、多摩の自然の中で森林セラピー散策や丸太切りができる体験型ツアーだよ。

川の中の生き物たち



区では、5年毎に実施している水生生物調査の結果をパンフレットにまとめているよ。ぜひ見てね。

東京いきもの調査団



生物多様性を守るため、スマートフォンを使って誰でも生物調査に参加できる東京都の取り組み。7月18日から9月17日まで、夏編が開催。10月からは秋編も開催予定だよ。

